

第373回(令和7年12月)定例会 第1回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和7年12月2日（火）12時25分から12時45分まで

2 場所

3号館6階 第2委員会室

3 出席者

吉岡 たけし　自由民主党政務調査会長（座長）
橋　秀太郎　自由民主党政務調査副会長
飯島 義雄　維新の会政務調査会長（副座長）
小泉 弘喜　公明党政務調査会長
迎山 志保　ひょうご県民連合政務調査会長

（オブザーバー）

白井 かずや　自由民主党政務調査副会長
脇田 のりかず　維新の会政務調査副会長
里見 孝枝　公明党政務調査副会長
小西 ひろのり　ひょうご県民連合政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

（1）「県行政に係る基本的な計画の議決等に関する条例」に係る計画の審査

策定・改定予定の計画について、各会派から議決の要否に係る態度が資料1「策定・改定予定の計画に対する態度整理表」のとおり表明された。

その結果、同表のうち、各会派の態度が一致した、①～⑥の計画を議決対象とすべき旨を、⑦～⑯の計画については議決対象としない旨を、それぞれ議会運営委員会に報告することを決定した。

（2）会派提案意見書案の審査

各会派から提出された意見書案について、提案趣旨の説明が行われた。

（自由民主党）

意1 JRローカル線の維持に向けた国の積極的関与と支援措置を求める意見書

意 2 持続可能で質の高い福祉サービス提供体制の確立と、地域共生社会の実現に向けた抜本的政策の推進を求める意見書

(維新の会)

意 3 公立病院等の厳しい経営状況に対する支援策を求める意見書

意 4 高齢者等のデジタルデバイド対策の充実強化を求める意見書

(公明党)

意 5 地方税財源の充実確保を求める意見書

意 6 危機的状況にある自治体病院の存続に向けた財政支援を求める意見書

(ひょうご県民連合)

意 7 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書

意 8 多文化共生のための社会基盤整備を求める意見書

その後、座長から、次回の会議では、意見書案に対する態度表明を各会派より行い、協議・調整に入る旨の発言があった。

(3) 日程確認

態度表明資料を12月5日（金）13時までに提出すること、第2回会議を12月9日（火）本会議昼休憩時、第3回会議を12月11日（木）午前11時から開催することをそれぞれ確認した。